

# 松戸保健所感染症情報



2015年12月

(2015年12月10日配信)

## 松戸保健所管内の

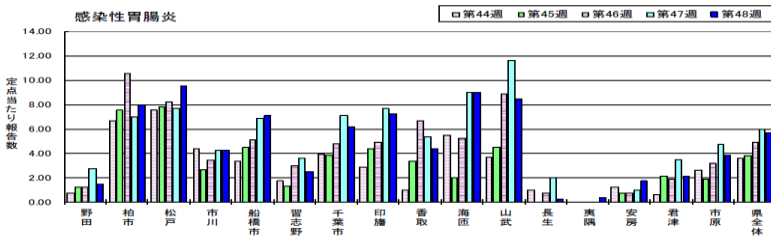
### 「感染性胃腸炎」の患者報告数が増加しています

2015年48週の県全体の定点当たり報告数は、47週の6.02から5.67でした。保健所別の定点当たり報告数は多い順に松戸9.56、海匝9.00、山武8.50、柏市8.00でした。松戸管内は下図のように増加しています。

管内では集団発生報告が急増しています。今年度、報告を受け現地調査を実施した施設数は(10月2件、11月6件、12月5件(12/9現在)でした。施設の内訳としては保育施設：9件、小学校：2件でした。

今後、高齢者施設等でも増えていく可能性があります。また、下表のように、東京都も地域によっては定点当たりの報告数が20を超えている地域もあり、十分注意が必要です。

各施設においては、再度感染対策マニュアルを確認し、オムツ交換や嘔吐時の適切な対応を職員全員に周知してください。手洗いや个人防护具の適切な使用を徹底し、感染拡大を防止しましょう。また、家族間での感染も多くみられているため、ご家庭への感染症防止対策や消毒方法等周知をお願いします。



### ノロウイルス 近隣保健所定点当たりの報告数

保健所	48週	保健所	48週
松戸保健所	9.56	江東区	21.89
柏市保健所	8.00	中央区	10.00
市川保健所	4.25	台東区	9.00
習志野保健所	2.50	葛飾区	9.88
野田保健所	1.50	足立区	9.38
竜ヶ崎保健所	14.89	江戸川区	9.92

○千葉県ホームページ「ノロウイルスによる感染性胃腸炎対策について」

<http://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/norovirus/ichouen.html>

○厚生労働省ノロウイルスQ&A

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html)

### ◆年末年始に海外へ旅行される方へ

海外には、日本での発生がない、動物や蚊・ダニなどが媒介する感染症が流行している地域も多く、注意が必要です。海外で感染症にかからないようにするためには、感染症に対する正しい知識と予防方法を身につけることが重要です。厚生労働省ではホームページを通じて、年末年始に海外へ旅行される方に、海外での感染症を防ぐための情報を提供しています。啓発用ポスター、リーフレットなども掲載しています。渡航前に情報収集して感染予防に努めましょう。

○厚生労働省：年末年始における海外での感染症予防について [http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html](http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html)

### ◆『千葉県内で腸管出血性大腸菌感染症が発生しております』

腸管出血性大腸菌は少量の菌数(10~100個程度)でも感染が成立するため、食肉の十分な加熱処理、調理器具の十分な洗浄、手洗いの励行、感染した人から他の人への感染予防が重要です。また、生肉を触る tong や箸等と、口に入れる箸は別に用意するなど注意が必要です。

○千葉県感染症情報センター：<http://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/>

### ◆感染性発生状況(11月分)…全数報告届出分

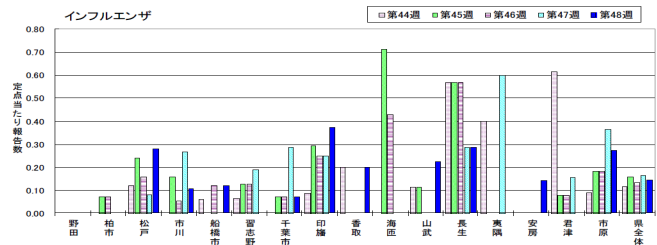
- 2類感染症/ 結核 18件
- 3類感染症/ 腸管出血性大腸菌感染症 6件
- 4類感染症/ レジオネラ症 2件、E型肝炎 1件
- 5類感染症/ 後天性免疫不全症候群 1件・梅毒 1件  
カルバペネム耐性腸内細菌感染症 1件  
侵襲性肺炎球菌感染症 1件・水痘(入院) 1件

### ◆松戸保健所管内の結核新規登録者数(11月分)

	活動性肺結核		活動性肺外結核	潜在性結核感染症
	喀痰塗抹陽性	菌陰性その他		
松戸市	3	5	0	6
流山市	0	0	0	0
我孫子市	1	1	1	1
計	10		1	7

### 《松戸保健所管内はインフルエンザも増えています。》

2015年48週の県全体の定点当たり報告数は、47週の0.16から0.14と減少しています。一方松戸保健所管内を見ると下記の図のように47週から増加しており、定点当たりの報告数は印旛(0.38)に続いて松戸(0.28)が多くなっています。



### 【インフルエンザを予防するには】

- ・予防接種を受ける
- ・栄養と休養を十分にとる
- ・咳エチケット
- ・適度な温度、湿度を保つ
- ・人ごみを避ける
- ・マスクを着用する
- ・手洗いとうがいをする

○千葉県 <http://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza-2.html>

○厚生労働省Q&A <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou01/qa.html>



# 松戸保健所管内の感染症発生動向（最近5週）

● 管内    ▲ 県全体     警報基準値     終息基準値

マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎は基幹定点のみの集計。RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎は警報基準値等の設定なし。

